

四中だより

夢に向かって、人生の基礎を築き、大きな翼を育む学校

新座市立第四中学校学校だより 令和8年3月26日 第14号
TEL 048-477-6053 URL www.c-niiza.ed.jp/j-daiyon



令和7年度を振り返って

校長 大井 敏彰

【第49回生の卒業に寄せて】

13日(金)ご来賓の方々のご臨席と多くの保護者の皆様方のご参列の下、第49回卒業証書授与式を挙げてまいりました。

卒業生が入場し、最後の校歌を力強く歌った後、一人一人が堂々と卒業証書を受け取りました。卒業生別れの言葉では、代表生徒が涙ぐみながら旅立ちのメッセージを読み上げており、大変感動的でした。最後は学年合唱「旅立ちの日に」を歌い上げ、厳粛な雰囲気の中、堂々と巣立っていきました。



【3.13 卒業証書授与式】

式後、生徒たちは各学級で最後の学活を終え昇降口を出ましたが、なかなか帰路につかず、仲間や先生方と別れを惜しむ姿が各所で見られました。その光景から、「みんな四中が好きだったんだな」としみじみ感じました。

第49回卒業生の前途に幸多からんことを願います。卒業おめでとうございます。

~~~~~

3年生の卒業に際し、1、2年生の成長と活躍も目を見張るものがありました。

4日(水)に開催された「3年生を送る会」では、1、2年生の有志が出し物で会を盛り上げました。動画、ギター演奏、ダンス、歌、落語、クイズ、寸劇など、多彩な出し物があり、それらの内容はどれも洗練されており、3年生が感嘆の声を上げるほどでした。また、在校生全員で協力して仕上げた装飾も1～2階フロアから体育館まで及んでおり、在校生から3年生への感謝の気持ちが伝わってきました。



【3.4 3年生を送る会 有志出し物】

その後、2年生は卒業式に立派な態度で参列し、3年生の卒業に花を添えました。会場準備や片付けも素晴らしく、その活躍はとても頼もしく感じられました。次年度に向けて、最高学年になる自覚が伝わってきました。

### 【令和8年度に向けて】

令和7年度を振り返ると、四中生は合唱祭や体育祭等、大きな行事で十分に力を発揮する場面が見られました。集団で同じ目標に向かう時のパフォーマンスが大変すばらしかったです。

しかし、普段の学校生活に目を向けると、何事にも真摯に取り組んでいる生徒がいる一方、学校生活の中で感情をコントロールできずに、その場の気分で発言したり行動したりする生徒が一定数見られました。校内で必要以上に大声や奇声を発してしまったり、その場の気分で授業中に机に伏せてしまったりと、学校の公共性より自分の気分を優先してしまう姿が散見されました。また、仲間同士で注意し合うといった場面も少なく、親密な友人以外の仲間との関係性は希薄なのではと感じられました。

生徒が活躍する姿から、四中生は高い能力を有していると私は確信しています。その能力を開花させるため、次年度は「自律貢献」を合言葉に生徒の能力の伸長に努めます。

### 自律…自分を律し、コントロールする 貢献…誰かの役に立つ行動をする

最後に、保護者会でもお伝えしましたが、令和8年度の主な変更点をお知らせします。

- 1学期中間テストを廃止します。
- 最終下校時刻を早めます。  
4～9月 17:45 2～3月 17:30
- 朝日課を5分短縮。以降5分ずつ早めます。
- 部活動地域展開(休日)開始 7月～
- 開校50周年事業を開催します。  
5月に航空写真撮影、11月に記念式典

### 【令和7年度最終号に寄せて～御礼～】

保護者、地域の皆様には、本校の教育活動に多大なるご理解とご協力を賜り、ありがとうございました。次年度も引き続きご支援を賜りますよう、お願いいたします。